

## 特 記 仕 様 書

### 1 目的

本特記仕様書は、春日那珂川水道企業団が発注する「大会議室マイクシステム更新工事」について適用するものとし、必要な事項を定めたものである。

本特記仕様書及び図面に記載されていない事項については、「公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和４年版）」を適用するとともに、監督職員と協議の上、決定するものとする。

### 2 工事概要

#### （１）工事名称

大会議室マイクシステム更新工事

#### （２）工事場所

春日市原町２丁目３０番地２（春日那珂川水道企業団３階大会議室）

#### （３）工期

契約締結日の翌日から概ね９０日間

#### （４）既設マイクシステム機器概要（株式会社オーディオテクニカ社製）

- ① 会議マイクユニット 23 台（型番：ATCS-M50）
- ② ①対応リチウムイオン充電電池 22 本
- ③ ①専用マイクロホン 23 本
- ④ 充電器 3 台（型番：ATCS-B50）
- ⑤ マスターコントロールユニット 1 台（型番：ATCS-C50）
- ⑥ 受発光ユニット 4 台（型番：ATCS-A50）

#### （５）新設マイクシステム機器概要（株式会社オーディオテクニカ社製）

- ① 会議マイクユニット 15 台（型番：ATCS-M60a）
- ② ①対応リチウムイオン充電電池 20 本（型番：LI-240a）
- ③ ①専用マイクロホン 15 本（型番：ATCS-60MIC）
- ④ 充電器 2 台（型番：ATCS-B60）
- ⑤ マスターコントロールユニット 1 台（型番：ATCS-C60a）
- ⑥ 受発光ユニット 4 台（型番：ATCS-A60）
- ⑦ デジタルボイスコントローラー1 台（型番：AT-VC220）

#### （６）工事内容

- ①一般共通事項
- ②既設マイクシステム機器の撤去及び処分並びに新設マイクシステム機器の設置

### 3 特記事項

#### (1) 一般共通事項

##### ① 適用基準

公共建築改修工事標準仕様書（電気設備工事編）（令和４年版）

##### ② 工事实績情報の登録

適用外。

##### ③ 主任技術者等の区分

次のいずれかの者とする。

(ア) 建設業法による技術検定のうち、１級又は２級の電気工事施工管理の検定項目に合格した者

(イ) 建設業に関わる建設工事に関し１０年以上の実務経験を有し、本工事と同種工事の施工経験を有する者

##### ④ 産業廃棄物等の処理

本工事において生じる産業廃棄物等の処分は、搬出距離、処分費及び処分地が確認できる資料を監督員に提出し、承諾を受けること。

##### ⑤ 施工条件

(ア) 作業員は、社名及び名前が分かるようにすること。

(イ) 敷地及び庁舎内は、全面禁煙とする。

(ウ) 工事用車両は、原則として敷地内の指定された場所とし、来庁者の通行又は駐車に支障がないように留意すること。

(エ) 作業時期は、事前協議により決定するものとする。

(オ) 作業時間は原則として平日（月～金）８：３０～１７：００の間とする。なお、事前協議により、日祝日及び時間外の作業も可能とする。

(カ) 施工にあたり、騒音、振動等が発生する場合は、予め監督員と協議し、承諾を得ること。

(キ) 施工中、適正な養生を行うとともに、既存建造物等に損傷及び汚損等を生じた場合には、完成時までに従来どおり復元すること。

##### ⑥ 提出資料

(ア) 完成図（竣工図）

A３版 ２部

電子媒体 １部（ＣＤ—Ｒ）

(イ) 施工図

A３版 ２部

電子媒体 １部（ＣＤ—Ｒ）

(ウ) 工事写真

デジタル写真撮影管理基準を準用する。

(エ) 完成図書

A 3 版 1 部

電子媒体 1 部 (C D - R)

(2) 既設マイクシステム機器の撤去及び処分並びに新設マイクシステム機器の設置

- ① 新設マイクシステム機器については、上記 2 (5) の「新設マイクシステム機器概要」に掲げる機器とする。ただし、機器の生産終了等の理由により納入ができない場合は、同等以上のものを採用する。なお、同等以上のものを採用する場合は、予め監督員の承諾を得なければならない。
- ② 新規マイクシステム機器は、新品のものを設置すること (中古品不可)
- ③ 設置作業に使用する雑材は新品とし、既設マイクシステム機器の撤去及び処分を適正に行うこと。
- ④ 新設マイクシステム機器設置後、ハウリング等の音響障害が発生しないよう音質等の調整を行うこと。

4. 保証

機器の保証期間は、検査引渡後 1 か年とする。ただし、メーカー保証が 1 年を超える場合は当該メーカー保証期間とする。また、受注者又は製造者の瑕疵により不良箇所が生じた場合は、無料で修理又は良品と取り換えるものとする。施工に関する内容がメーカーの保証に含まれない場合は、受注者が最低 1 年間無償保証すること。

5. その他

- (1) 本特記仕様書に明記のない事項でも本工事に当然必要とする作業は、監督員と協議のうえ、受注者の責任において施工すること。
- (2) 施工にあたり疑義が生じた場合は、その都度発注者と受注者が協議を行うこととする。